

びるめん ニュース あいち

vol.405

2023/ 1



一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会

Building Maintenance News AICHI

発行・編集

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会

E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp / URL <https://www.aichi-bma.jp>

〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階

TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537



新年挨拶

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 会長

吉田 治伸

新年、明けましておめでとうございます。

関係官庁、関係諸団体、そして会員の皆様には、日頃より当協会の諸事業に格別の御支援と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ終息してはおりませんが、一方で、社会生活においては、オミクロン株と同程度の感染力・病原性をもつ変異株による感染拡大であれば、新たな行動制限は行わず、社会経済活動を維持しながら感染拡大防止策を講じるという方針が、国の基本的な考え方となってまいりました。

こうした状況の下、私どもビルメンテナンス業界には、引き続き、エッセンシャルワーカーとしての役割を果たすことが、強く求められておりますことから、協会が一丸となって、更に一層、建築物の衛生的環境の保持に全力を尽くしていく必要があるものと存じます。

さて、昨年4月以降の協会活動におきましては、講習会、研修会、競技会など、計画していました行事については、感染症予防策をしっかりとって、

無事開催することができました。

中でも、3年ぶりの開催となった「白土記念B・Mソフトボール大会」、「研修旅行」、「栄地区一斉清掃活動」には、大変多くの方々に御参加をいただき、誠にありがとうございました。改めて、会員の相互の交流活動の大切さと、皆様方の熱意を感じたところであります。

また、昨年11月から、新規事業として、瀬戸職業能力訓練センターへの出前指導に取り組んでおります。ここでは、少年たちに掃除の大切さを伝えることを主眼に、ビルクリーニング技能士の検定試験に向けた学科・実技指導を行っております。

このほか、障がい者支援や災害支援などの社会貢献活動にも積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、当協会の事業に御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様におかれましては、本年が素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



新春を迎えて

愛知県知事
大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、愛知県が誕生してから150周年の節目を迎え、愛知のこれまでの歩みを振り返り、県民の皆様とともに郷土への愛着や誇りを持って未来に踏み出すことができました。

そうした中で、日本が世界に誇るオリジナルコンテンツ、スタジオジブリの作品群を凝縮した「ジブリパーク」が開園を迎えるという記念すべき年となりました。

さらに、国際芸術祭「あいち2022」や世界ラリー選手権などのビッグイベントを成功裏に終えるとともに、世界最高クラスのアリーナ「愛知国際アリーナ」、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」の工事に着手するなど、これまでに積み上げてきた愛知の力を礎に、更なる飛躍に繋がるビッグプロジェクトを着実に前進させ、愛知が「躍進」する1年となりました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、カーボンニュートラルを目指す潮流などにより、大きく変化をしています。愛知県がこれからも、日本の成長エンジンとして、日本の活力を生み出していくためには、こうした時代の波を乗りこなし、イノベーション創出に向け挑戦していかなければなりません。

今年も、海外の有力スタートアップ支援機関等との連携強化を図りながら、愛知の強みである分厚い集積を誇るモノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、愛知発のイノベーションを次々と生み出す「国際イノベーション都市」を目指してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上に力を注いでまいります。

来年度、ジブリパークでは、「もののけの里」と「魔女の谷」の2エリアが開園します。この第2期オープンに向け、万全の準備を進め、「ジブリパークのある愛知」の魅力国内外に向けて発信してまいります。

引き続き、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、県民の皆様にご笑顔で元気に過ごしていただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2023年元旦

“郷土を守り、 未来へつなげる マチ ナゴヤ”

名古屋市長
河村 たかし



年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から本市の公衆衛生行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

約3年にも及ぶコロナ禍で、市民・事業者の皆様には基本的な感染防止対策の徹底などにご協力いただくとともに、医療従事者をはじめ関係の皆様には医療提供体制の確保やワクチン接種などにご協力いただき厚く御礼申し上げます。本市においては、重症化リスクの高い方への丁寧なフォロー、希望される方へのワクチン接種体制に加えて、接種後の長期的な副反応相談窓口体制の確保など、引き続き感染症対策に取り組んでまいります。30%のプレミアム付き商品券については、今回は発行総額325億円・プレミアム額75億円と拡充して実施し、キャッシュレス決済の利用促進も図りながら、ナゴヤの「くらし」を支える商売を盛り立ててまいります。名古屋城天守閣の木造復元については、解体と復元を一体とした整備基本計画を取りまとめ、着実に進めてまいります。ナゴヤの復興と発展のため、誇りと郷土愛に溢れたマチ、魅力あるマチを希求してまいります。

災害の激甚化・頻発化や南海トラフ地震発生の切迫度の高まりにも目を向けなければなりません。昨年、本市においては、全ての災害を掲載したハザードマップと防災情報などを掲載した防災ガイドブックを一つにまとめた「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を作成し、本年3月には全戸配布を予定しています。防災・減災への意識の醸成を図っていくとともに、豪雨が全国各地で発生している中「堤防の中に水を一滴も入れない防災」を目指し、そして全ての災害から市民の皆様のご生命・財産を守るために、不断の防災対策に取り組んでまいります。

ナゴヤの将来を想うとき、未来の“主人公”への投資が大切だと思います。受験や成績にとらわれることなく、子どもたちが本心に好きなことを見つけ、将来に夢と希望を抱きながら成長していく、それを大人たちが応援する社会を実現するエデュケーションを推進し、日本のフロントランナーになれるよう、心血を注いでまいります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

令和5年元旦

新春の御挨拶

愛知労働局長
代田 雅彦



新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

令和5年の年頭に当たり、愛知労働局の行政運営に対する皆様の日頃からの御理解と御協力に改めて御礼申し上げますとともに、今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

本県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、有効求人倍率(季節調整値)は、令和2年9月に1.02倍まで低下しましたが、令和3年1月以降、業種による差異はあるものの、持ち直しの動きが広がりつつあります。

一方で、基幹産業である自動車関係製造をはじめ、様々な産業において、半導体を始めとする部品の供給制約、原材料価格の高騰、物価上昇、円安等、さらには、新型コロナウイルス感染症が様々な面で影響を及ぼし得ることから、これらの状況について、引き続き注意する必要があると認識しています。

当局といたしましては、常に労働市場の動きに目を配り、求人者及び求職者に寄り添った、マッチング促進に一層努めてまいります。

労働災害防止対策については、「危なさと向きあおう」のキャッチフレーズの下でリスクアセスメントの正しい理解を進めているところであり、ビルメンテナンス業における休業4日以上死傷災害は、令和4年10月末速報値で107人と、前年同期比で18人減少している状況にあり、死亡災害についても令和元年に1人ありましたが、それ以降は0人を継続しています。令和5年以降は従前の取り組みを更に発展させ、生産性や品質の向上と安全性の向上を一体的に図る「安全経営あいち」の推進に取り組むとともに、「労働者の心身の健康確保のための総合的な対策」の周知を図り、安全で安心して働くことのできる職場環境の実現に向け各施策を推進してまいります。

また、働き方改革関連法の遵守・定着に向けて、時間外労働の上限規制、年5日の年次有給休暇の確実な取得義務、労働時間の状況把握義務及び同一労働同一賃金等の遵守状況を確認し、関係法令の丁寧な説明に努め、改善に資する情報を提供する等、必要な指導と支援を引き続き行ってまいります。

本年も多様な課題に適切に対応していく所存ですので、皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとってより良い年になるよう衷心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

新年を迎えて

愛知県保健医療局長
吉田 宏



新年あけましておめでとうございます。

2023年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、日頃から本県の保健医療行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株が繰り返した大きな流行を引き起こし、県民生活や医療提供体制に大きな影響を与えました。その一方で、新型コロナワクチン接種の普及や各種治療薬の開発等により、新型コロナウイルス感染症との共存に向けて大きく動き出した年となりました。

このような状況の中、貴協会におかれましては、建築物の利用者及びビルメンテナンス業務従事者の感染予防のために、専門的な知識及び技術を活かしてご尽力いただいております。深く感謝申し上げます。ビルメンテナンス業に従事される皆様におかれましては、ご自身の安全を確保しつつ、建築物の利用者にとって快適な環境はもとより、安全な環境を保持するため、引き続き建築物の環境衛生の適切な維持管理に努めていただくようお願いいたします。

本県におきましても、建築物衛生法に基づき、建築物の衛生水準の維持、向上のため、継続して衛生管理の徹底を図ってまいりますので、今後とも、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、本年2月10日(金)には、名古屋市教育センター(熱田区)において、貴協会を始めとする建築物衛生関係6団体との共催により、3年ぶりに第35回愛知県建築物環境衛生管理研究集会を開催いたします。本研究集会は、建築物の環境衛生の知識と技術の向上を図ることを主な目的としています。会員の皆様方におかれましては、建築物における衛生的環境の確保について、理解を深めていただく良い機会となりますので、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会の益々のご発展並びに本年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

名古屋市消防長
小出 豊明



新年明けましておめでとうございます。

令和5年の新春を健やかに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様には、日頃から市民の安心・安全のため献身的にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

昨年は、北九州市の旦過市場において4月、8月の二度にわたり大規模な火災が発生し、合わせて80店舗以上が被災、面積にして約5,000㎡を焼損しました。

これを受けて当局では、同様の火災を防ぐため、木造の建築物が多い地域や商店街など大規模な火災につながる危険性の高い地域に対し、地域関係者との連携や立入検査等を通じて重点的な防火指導を行ってまいりました。

一方、自然災害におきましては、9月に台風14号が発生し、西日本で記録的な大雨や暴風が猛威をふるい、人的被害150人以上、住宅被害2,300棟以上という甚大な被害をもたらしました。改めて自然災害の脅威を痛感するとともに、日頃の備えや情報の重要性を再認識したところでございます。

近年、社会情勢の変化により我々消防行政を取り巻く状況は大きく変化しており、火災、救急、救助への対応はもとより、頻発する地震や風水害などの自然災害さらにはテロ災害など、ますます複雑化・多様化する災害についても全力で対応していかなければなりません。本市の目指す都市像の一つである「災害に強く安全に暮らせるまち」の実現に向け、より一層努めてまいります。

貴会員各位におかれましても、建物を利用される方々に安心・安全を提供するため、オフィス家具の転倒防止対策や避難経路の確保、消防訓練の実施等、防火・防災対策に引き続きご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束し、本年が明るく平穏な年となりますよう、また、貴協会並びに貴会員各位の益々のご発展、ご活躍を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年もよろしく申し上げます。



副会長
水藤 維人



副会長
服部 弘司



理事
田中 宏



理事
山口 義浩



理事
勝野 英雄



理事
加藤 憲司



理事
田中 裕二



理事
本多 誠之



理事
首藤 健



理事
福岡 輝道



理事
酒井 秀京



監事
大澤 隆



監事
加藤 義幸



監事
東 大史

貯水槽清掃作業従事者研修

設備管理委員会

2022年11月28日(月)午前9時30分から、名古屋国際会議場において86名の参加者を得て、貯水槽清掃作業従事者研修を開催しました。

2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた特例措置として自宅学習での開催となりましたが、2022年度は広い会場を確保し、3年ぶりに集合研修での開催となりました。

受講された皆様には、体調チェックシートの提出をお願いするとともに、受付での検温を実施し、研修中のマスクの着用及び手指消毒など新型コロナウイルス感染症感染防止対策へのご協力をお願いしました。

講習会は、設備管理委員会 首藤 健委員長の挨拶で開講し、以下の科目についての講義と効果測定を行いました。

	研修科目	講師
午前	建築物衛生法を中心とした関係法令 水と健康	松井 義廣 氏 元愛知県職員
	給水設備と機器	水本 佳男 氏 (株)川本製作所
午後	貯水槽の消毒方法 貯水槽の塗装 作業の安全と衛生	山口 義浩 氏 三永ビルド(株)
	貯水槽の清掃方法 水と健康 作業従事者の責任と任務	横井 学 氏 東名サニタリー(株)



昨今の企業活動におけるインターネット活用は、業務の効率化や省力化を図るなどの恩恵を享受する一方で、サイバー攻撃のリスクを常に抱え、経営者の頭を悩ませる問題の一つになっています。ネットワークに接続する端末の問題だけでなく、取引先の機密情報の漏洩など多岐にわたる被害報道を耳にする中で、リスク回避にはどのような対策をすべきなのか関心の高い問題です。そこで今回の研修では、富士フィルムビジネスイノベーション(株)で約20年にわたりIT関連やサイバーセキュリティ対策を担当されてきた、その道のプロフェッショナルである太田勝彦様に講師を依頼し、「エモテット」や「ランサムウェア」など迷惑メールから侵入し、インターネットから悪意あるコードを呼び込んだり、他者に感染したりする事例の紹介とその対策などを平易な表現で分かりやすく説明していただきました。パスワード管理でも、複雑なパスワードを設定し、いくら面倒でも高い頻度で更新することが外部からの進入や乗っ取りの防御策ともお話しいただきました。事前アンケートにて参加者の現状や意識を確認したうえでの研修でしたので、聴講者のレベルにあわせた表現での話が「専門用語ばかりでなく分かりやすかった」と参加者より評価いただきました。今回の事業も委員会メンバーの様々なアイデアにより、工夫と手間をかけたことが高評価につながったと私自身率直に嬉しく感じました。

最後になりますが、今回の勉強会開催にあたり、富士フィルムビジネスイノベーション(株)の皆様には、会場から講師、設営にわたり多大なるご協力をいただき、この場を借りて御礼申し上げます。また、協会の所属企業のリモート参加者、青年部員にもご協力いただき感謝申し上げます。この研修を機にご参加いただいた各企業の情報セキュリティ対策がより進むことを期待したいと思います。ありがとうございました。



一般社団法人 愛知ビルメンテナンス協会 青年部 2022年11月9日研修事業レポート

総務委員会 委員長 古谷 徳生((株)日進クリーナー)

2022年11月9日(水)に中区栄1丁目の富士フィルム名古屋ビルにおいて「いま知っておくべきサイバーセキュリティ」と題して、青年部会員ならびに協会会員企業を対象に研修事業を開催しました。

コロナ禍での開催のため、会場参加とリモート参加に分けマスク着用・検温・アルコール消毒など感染対策を徹底したうえでの開催となりました。

2021年度 労働安全衛生優秀作品

ポスターの部



ジェイアール東海総合ビルメンテナンス株式会社 山浦孝雄さん

標語の部

「ワンチーム
目くばり気くばり 思いやり」

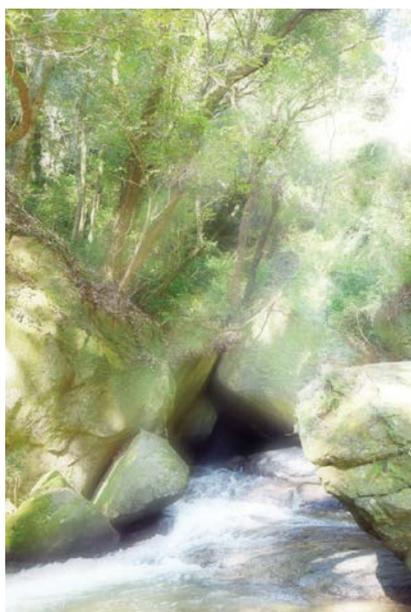
ユタコロジー株式会社 神谷 春子さん

「コロナ禍で マスクをつけてのあいさつも
にっこり笑顔でいたします」

株式会社セイコー 谷口 たか子さん

会員広場

■大自然の恵み
株式会社リブライト 玉置 渚様
自然豊かな渓谷を撮影しました。(撮影場所…王竜渓谷)



■北海道富良野

三永ビルド株式会社 IT推進室 山口 将様
富良野のラベンダー畑です。



投稿募集の
お知らせ

あなたの写真を募集します!

会員の皆様が撮影されたお写真を募集しています。風景やペット、趣味のガーデニングや美味しかった料理、何気ない日常の写真など内容は問いません。締切はありませんので、いつでもご応募ください。採用された作品は「びるめんニュースあいち」に順次掲載いたします。各社でまとめてご応募ください。

※採用された方には、委員会規定の謝礼を差し上げます。

※採否については委員会にご一任ください。

※応募いただいた作品は、採用・不採用にかかわらず返却いたしません。

【応募方法】

作品は、メール・郵送にて、企業名・撮影者名・撮影場所やタイトル、簡単なコメントを添えて、担当者名・担当者連絡先を明記してお送りください。

【お問合せ先】

一般社団法人 愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会
〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目1番10号 伏見フジビル8F
TEL: 052-265-7536 MAIL: aichibm@lilac.ocn.ne.jp



【理事会・各種委員会】

◆第2回 労務管理委員会

開催日時 2022年12月14日(水) 15時00分～
 開催場所 協会事務局 会議室
 出席者 田中(裕)委員長始め12名の出席を得て以下について協議
 ・労働安全衛生作品の審査について
 ・労働安全衛生大会について
 ・労働安全衛生パトロールについて
 ・職長・安全衛生責任者教育について

◆第8回 理事会

開催日時 2022年12月21日(水) 16時00分～
 開催場所 協会事務局 会議室 ※Zoomによる開催
 出席者 吉田会長始め15名の出席を得て、吉田会長が議長となり審議を行った。
 主な審議事項 ・今後の行事予定について
 委員会報告 委員会報告/全協報告/地区本部報告/事務局報告

【協会からのメール配信】

配信年月日	題名
2022.12.13	中部ガラス外装クリーニング協会からのお知らせ (外壁洗浄技術講習会について)

【会員の動き】

2023年1月1日現在会員数
 普通会員 130社 賛助会員 20社

普通会員		異動(変更)事項	内容
年月	会員名		
2022.11	東名サニター(株)	代表者	新)代表取締役社長 横井 学 旧)代表取締役社長 横井 衛

2023年2月の予定

如月

1日(水)～28日(火)	第7回清掃作業監督者講習(再講習)(オンライン講習)
1日(水)～3月31日(金)	第7回清掃作業監督者講習(新規)(オンライン講習)
7日(火)～8日(水)	空気環境測定実施者講習会(再)
10日(金)	愛知県建築物環境衛生管理研究集会
14日(火)	清掃作業従事者研修指導者講習会(再講習)
14日(火)～16日(木)	通信訓練 ビルクリーニング科 学科専攻科
15日(水)	第10回理事会・労働安全衛生大会
20日(月)～22日(水)	ビルクリーニング技能検定 基礎級
21日(火)	第2回設備管理委員会
24日(金)	ビルクリーニング技能検定 随時3級
28日(火)	高圧受変電設備研修

愛知ビルメンテナンス協会 入会について

◇入会審査書類も簡素化し、入会しやすくなっています。

会員区分	入会金	月額会費
普通会員	愛知協会50,000円	愛知協会17,000円 全国協会10,000円(愛知協会と同時加入です)
賛助会員	なし	愛知協会16,000円

賛助会コーナー



スイショウ油化工業株式会社と
 株式会社ユーホーニタカは合併し、
 『ミッケル化学株式会社』となりました。

① Suisho @ YUHO + ② Suisho + ③ YUHO

2022年
4月から

Miccheal ミッケル化学株式会社

プロのお掃除に関するお悩みを解決します。何かご不明点があればお気軽にご相談ください。

ニイタカグループ
 お問い合わせ先
 Miccheal ミッケル化学株式会社
 ●西日本:06-6634-5290 ●東日本:03-5633-2520
 〒556-0016 大阪市浪速区元町1-11-21 https://miccheal.co.jp/
 【営業拠点】 仙台 東京 名古屋 大阪 広島 福岡



事務局だより

新年あけましておめでとうございます。
 本年もよろしくお願ひ申し上げます。
 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開催が中止・見送りとなっていた行事も、昨年は久しぶりに開催することができました。

本年度も、事務局一同気持ちを新たに、会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

引き続き、皆様のお力添えをお願いするとともに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。